

**製品名: PCNA ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86349**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:29 kDa; Observed MW:36 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PCNA
別名	ATLD2
遺伝子ID	5111
SwissProt ID	P12004
免疫原	ヒトPCNAの合成ペプチド

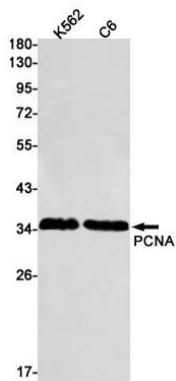
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は核内に存在し、DNAポリメラーゼ $\delta$ の補因子です。コードされるタンパク質はホモ三

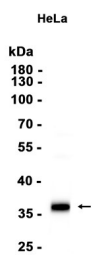
量体として作用し、DNA複製におけるリーディング鎖合成の進行性を高めます。DNA損傷にตอบสนองして、このタンパク質はユビキチン化され、RAD6依存性DNA修復経路に関与します。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションがあります。この遺伝子の擬遺伝子は、4番染色体とX染色体上に記載されています。[RefSeq提供、2008年7月]

## 研究分野

## 画像データ



PCNA抗体(1:1000希釈)を使用したK562、C6細胞溶解物中のPCNAのウェスタンブロット検出。



AMRe86349を1:1000で使用してHeLa細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。